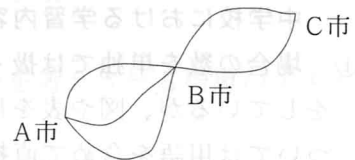


つなぎを含む確認問題（中学校）

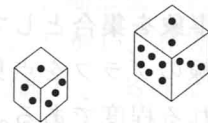
1 【積の法則につながる事項を確認する問題】

A市からB市に行く道が3つあり、B市からC市に行く道が2つあるとき、A市からB市を通ってC市に行く道順は何通りあるか。



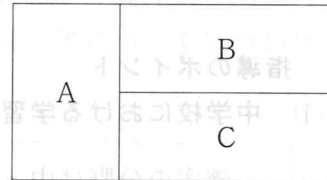
2 【和の法則につながる事項を確認する問題】

大小2つのさいころを投げたとき、出た目の数の和が4の倍数になるのは何通りあるか。



3 【順列の考え方につながる事項を確認する問題】

図のように分けられた部分を、同じ色が隣り合わないよう赤青黄の3色で塗り分けるには、何通りの塗り方があるか。



4 【組み合わせの考え方につながる事項を確認する問題】

3人の男子A、B、Cと2人の女子D、Eの中からくじびきで2人の代表を選ぶとき、男子1人、女子1人が選ばれる確率を求めなさい。

5 【確率の基本性質を確認する問題】

1から10までの整数を1つずつ書いた10枚のカードがある。このカードをよく切ってから1枚取り出すとき、そのカードに次の数が書いてある確率を求めなさい。

- (1) 3の倍数である                      (2) 3の倍数でない  
 (3) 2けたの数である                  (4) 1けたの数である  
 (5) 10以下の数である                  (6) 11以上の数である

6 【確率の考え方を確認する問題】

1から5までの数字を1つずつ記入した5枚のカードがある。それをよく切ってから、1枚ずつ続けて2枚ひくとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 1回目にひいた数より2回目にひいた数の方が小さくなる確率。  
 (2) ひいた順に左から並べて2けたの整数を作るとき、3の倍数となる確率。